

I 事業の概況

1 経営環境及び業界の状況

当期における我が国の経済は、米国のサブプライムローンに端を発した金融不安から国際金融・資本市場の混乱の影響を受け、さらには原油・原材料高の追い打ちを受け、個人消費や設備投資の冷え込みから雇用問題にも波及するなど負の連鎖に国内の政局の混迷が加わり、景気後退に一段と拍車がかけられた状況にあります。

航空業界におきましても、世界的景気後退と燃料価格の高騰で航空需要が急減したことにより、国内航空会社はさらなる経営改善が急務となり、不採算路線の廃止や減便を相次いでおこなったところです。いわて花巻空港におきましても平成21年2月より花巻－関西空港間、3月より季節運行の花巻－沖縄間の運行休止が決定するなど、地方空港の経営環境は一段と厳しい状況となっております。

こうした状況の中、当期における「いわて花巻空港」の国内定期便の乗降客実績は348,674人で、対前年比9.7%減、37,648人の減少となりました。また、チャーター便につきましては、台湾からの乗り入れ便が76便となり、国内・国際合計で94便、12,501人で対前年20便減、対比で17.9%減、2,728人の減少となっております。

(1) 定期便

路線	乗降客数	前年比	利用率
大阪線	150,964人	90.8%	59.7%
札幌線	103,359	101.2	49.4
名古屋線	94,351	92.1	46.6
福岡線	—	皆減	—
沖縄線	—	皆減	—
計	348,674	90.3	52.5

(2) チャーター便

(便数は片道ベース)

区分	便数	乗降客数	前年比	備考
国内線	14	2,274	6便増 136.4%	沖縄・中国・九州地方
国際線	80	10,227	26便減 71.7%	台湾・中国
計	94	12,501	20便減 82.1%	

2 事業の経過及びその成果

当期の事業収支状況につきましては、営業収益は 332,090 千円、営業費用は 265,272 千円で、営業利益は 66,818 千円（前期比 36.2%減）となりました。

これに営業外損益を加減した経常利益は 61,225 千円（前期比 43.6%減）で、今年度計上した特別利益 20,714 千円を加算後、特別損失 1,800 千円及び法人税等を差し引いた当期純利益は 44,979 千円（前期比 145.0%増）となりました。

主な要因は、収入面で直営売店の売上収入の減、費用面では退職金等の支出増となったものの今年度の特別損失が昨年度に比べ軽微に済んだことが取り上げられます。

科 目	金 額	前 期 比
施設賃貸収入	268,884 千円	0%
商品売上高	29,070	△ 11.3
広告料収入	8,461	△ 13.8
給油施設収入	11,730	0
その他収入	13,945	△ 20.1
計	332,090 千円	△ 2.5%
売上原価	19,261	△ 9.1
販売費及び一般管理費	246,011	14.6
計	265,272 千円	12.5%

3 今後の見通しと対応

いわて花巻空港におきましては、より質の高い新旅客ターミナルビルの完成を目指し、昨年度より建設工事に着手してまいりましたが、予定どおり平成 21 年 4 月 9 日にオープンの運びとなりました。これにともない、どなたでも快適にご利用いただけるユニバーサルデザインに対応した施設に生まれ変わると同時に、需要が継続して見込まれている国際チャーター便への適切な受け入れ態勢が整った空港施設となりました。

また、県内外の方々に対して、いわて花巻空港の周知を図るため、ホームページの充実を図るとともに、いわて花巻空港のイメージキャラクター（はなっぴー）やイメージソング（松任谷由実氏、「緑の町に舞い降りて」）を採用し PR に努めることといたしました。

今後も、お客様へのより一層のサービスの充実に努めることはもとより、地域の方々にも気軽に足を運んで頂ける魅力ある施設づくりを行うなど航空

需要の増に結びつくよう取り組んで参りますので、株主の皆様方におかれましては、引き続きご指導いただくとともに、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

4 新旅客ターミナルビル工事費及び補助金

当期における新旅客ターミナルビル建設事業費は、1,985,770千円 となり、岩手県からは、その整備補助金として 771,727千円の交付を受けました。

5 営業成績及び財産状況の推移

(単位:円)

区 分	第 25 期 平成 17 年度	第 26 期 平成 18 年度	第 27 期 平成 19 年度	第 28 期 平成 20 年度
営業収益	346,173,093	338,723,291	340,579,558	332,090,399
当期純利益	53,272,717	59,018,437	18,362,440	44,978,999
1株当たり 当期純利益	1,567	1,736	540	1,323
総 資 産	1,171,591,914	1,230,530,225	1,278,305,743	2,983,482,690

II 会社の現況

1 主要な事業内容

- (1) 空港ターミナルビルの賃貸及び運営管理
- (2) 航空旅客、航空貨物及び航空事業者に対する役務の提供
- (3) 飲食物、旅行用日用雑貨及び観光土産品の販売業
- (4) 広告業及び宣伝及び広告代理店業

2 事業所（本社所在地）

岩手県花巻市葛第三地割 183 番地 1

岩手県花巻市東宮野目第二地割 53 番地（平成 21 年 4 月 9 日より）

3 株式の状況

- (1) 会社の発行可能株式総数 136,000 株
- (2) 期末現在発行済株式総数 34,000 株（記名株式）
- (3) 期末現在株主総数 11 名
- (4) 大株主

株 主 名	持 株 数	議決権比率	当社当該株主への出資状況	
			持 株 数	議決権比率
岩 手 県	10,000 株	29.4%	— 株	— %
株式会社日本航空インターナショナル	10,000	29.4	0	0
花 巻 市	4,000	11.8	—	—
盛 岡 市	2,500	7.4	—	—
株式会社岩手銀行	1,500	4.4	0	0
株式会社日本政策投資銀行	1,500	4.4	0	0
日本通運株式会社	1,200	3.5	0	0

4 取締役及び監査役

(平成 21 年 3 月 31 日現在)

役 職 名	氏 名	担当または主な職業
代表取締役社長	阿 部 健	常 勤
取 締 役	佐 藤 文 夫	岩手県県土整備部長
取 締 役	小 谷 学	株式会社日本航空インターナショナル盛岡支店長
取 締 役	大 石 満 雄	花巻市長
取 締 役	谷 藤 裕 明	盛岡市長
取 締 役	山 口 敬 史	日本通運株式会社仙台航空支店長
取 締 役	佐 藤 昭 雄	常 勤 総務部長
監 査 役	永 野 勝 美	株式会社岩手銀行代表取締役会長
監 査 役	伊 藤 敬 幹	株式会社日本政策投資銀行東北支店長

(注) 当期中の取締役及び監査役の異動

- 平成 20 年 6 月 18 日開催の第 27 回定時株主総会において、取締役任期満了により、久保隆男が取締役を退任し、阿部健、佐藤文夫、佐藤昭雄が取締役に就任し、同日開催の取締役会において、代表取締役社長に阿部健が就任いたしました。
- 退任監査役は次の 1 名であります。
平成 20 年 6 月 30 日辞任 監査役 渡部 速夫
- 平成 20 年 10 月 2 日開催の臨時株主総会において、伊藤敬幹が監査役に就任いたしました。

5 従業員の状況

(平成 21 年 3 月 31 日現在)

区 分	従業員数	対前年比較	平均年齢	平均勤続年数
男	6 名	0 名	46.7 歳	17.7 年
女	5	0	37.6	15.2
合計又は平均	11	0	42.5	16.5

(注) 嘱託社員を含み、臨時社員を除きます。